

富山市教育委員会会議録
令和7年9月定例会

1 日 時 令和7年9月29日(月曜日)

午後 1時30分 開会

午後 2時10分 閉会

2 場 所 Toyama Sakura ビル8階 教育委員会室

3 出席委員	教 育 長	宮 口 克 志
	委 員	若 林 啓 介
	委 員	藤 井 久 丈
	委 員	高 田 健
	委 員	石 動 瑞 代

4 説明のために出席した者

事務局長	野 嶽 誠 司
事務局次長(学校教育担当)	河 原 弘 幸
事務局参事(施設管理担当)	佐 伯 誠 司
教育総務課長	竹 内 孝
学校再編推進課長	山 崎 悟
学校施設課長	高 波 宏 明
学校教育課長	大 窪 智恵子
学校保健課長	舩 田 恵 美
生涯学習課長代理	新 本 晃 久
教育センター所長	山 岸 朋 子
教育行政センター係長	田 村 絢 子
図書館長	熊 本 真 紀
郷土博物館長	耕 作 優

5 職務のため会議に出席した事務局職員

教育総務課主幹	高 岡 太 郎
教育総務課長代理(管理係長)	塚 本 紘 己

6 傍聴人数 0人

7 付議案件

(1) 議 案

議案第40号 富山市立図書館協議会委員の委嘱について

(2) 報告事項

報告事項23 令和7年9月市議会定例会における質問の概要について

報告事項24 不登校対策（学びの多様化学校・メタバース）について

(3) そ の 他

その他13 富山市猪谷関所館企画展「幕末の富山藩に起きた三大事件簿～
悲哀の三人の家老～」

その他14 富山市郷土博物館特別展「富山のお店―明治・大正・昭和篇―」

その他15 富山市佐藤記念美術館特別展「絵師も動物も、人気モノ勢揃い
動物たちの浮世絵展」

8 会議の要旨

【開会】

[教育長] 開会を宣言する。
本日は、委員が全員出席しているため、会議は成立している。

【前回会議録について】

[教育長] 8月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。
[各委員] (意見なし)
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

- [教育長] 議案第40号は、附属機関の委員の委嘱に関する案件である。よって、非公開としたいが、よろしいか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 承認を得られたので、議案第40号については非公開とし、その他15の後に行うこととする。

【報告事項23】

- [教育長] 報告事項23について、事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (報告事項23について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [石動委員] 給食無償化について、令和6年度の富山市給食用物資購入費の実績は約19億円とあるが、他の都道府県や市と比較するとどうなのか。
- [学校保健課長] 食材費の比較としての数字は持ち合わせていないが、国が隔年で実施している「学校給食実施状況等調査」の結果によると、富山県の公立小中学校における給食費の平均額は、全国的に見ると高い水準となっている。ただ、給食の回数や内容は自治体によって異なるため、金額だけでは一概に比較できないとされている。

【報告事項24】

- [教育長] 報告事項24について、事務局から説明を求める。
- [学校教育課長外] (報告事項24について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [高田委員] 学びの多様化学校の転入学・選考について、資料に記載のある「市教育委員会面談」は、富山市立古志はるかぜ学園に転入学を希望する児童・生徒とその保護者全員に対して、富山市教育委員会の限定した担当者が面談をするという形なのか。
- [学校教育課長] 児童・生徒、保護者の思いや願いを同じ目線で聴き取る必要があると考えているため、担当者を限定して対応する予定である。
- [高田委員] 応募人数は分からないが、決定までの時間的な負荷が大きいと思う。その辺りは大丈夫なのか。
- [学校教育課長] 学びの多様化学校として初めて開校する学校ということもあり、

- 希望者数は未知数である。保護者案内をする際に教育内容等の概要を伝えたうえで、希望者と面談をしていく。また、古志はるかぜ学園については在籍校と情報共有をしており、「在籍校面談」でも意思確認等をする２段階で進めようと思っている。限られた期間ではあるが、希望者を対象に随時面談を行っていく予定である。
- [石動委員] 教員の配置はどのような形になるのか。
- [学校教育課長] 個別対応可能な教員配置を想定しており、現在その旨を富山県教育委員会にも相談している。児童生徒が求めているものに対応できる形で進めていきたいと考えている。
- [石動委員] 配置する教員については、通常の教員の人事異動とは別に、例年よりも異動時期を早めて研修等を行う予定なのか。
- [学校教育課長] 教員の異動希望等については、通常の人事異動と同じ段階で採っていくことになるが、現在実施している要請訪問や教員研修の内容が古志はるかぜ学園が目指す学校と合致している部分があり、教員の土台はできていると考えている。しかし、特別な教育課程を編成することになるので、事前の説明等が必要であると考えている。
- [高田委員] 「MAPメタバース」について、利用時間に制限等はあるのか。また、利用可能人数の内容についても教えてほしい。
- [教育センター所長] 利用時間は平日の午前１０時から１２時、午後１時から３時の合計４時間としている。先行自治体の情報から、同時接続可能人数を５０名としても問題はなく、児童・生徒が常に接続し続けることは想定しづらいと捉えている。インターネット環境の都合上この人数になるが、多くの児童生徒に登録してもらいたい。最大登録可能人数５００名はアカウント発行上限数であり、その中には富山県教育委員会の担当者も含まれている。
- [藤井委員] 「MAPメタバース」の活動内容例の中にある「オンライン支援員」の配置については、どの程度を考えているのか。専属のシステムエンジニアが複数名必要になるのか。
- [教育センター所長] インターネット環境の対応は業者にしてもらう。業者とは月に一度の定例会合の他、適宜連絡を取る用意はできているので、複数配置までの対応は必要ないと考えている。また、富山県教育センター職員２名が子どもの対応に当たる。
- [教育長] システム運用そのものは業者に任せ、子どもとの対応等については富山県教育センターが行っていく。
- [石動委員] どれくらいの実績がある業者なのか。
- [教育センター所長] 静岡県や東京都全般の事例実績があるということは聴いている。

[若林委員] 利用開始のために保護者がフォームで利用予定時間を入力しなければならないが、保護者に介入されたくない児童・生徒がいるかもしれないので、このような制限は付けない方が良いのではないか。

[教育センター所長] 利用状況について、保護者にも把握してもらいたいという趣旨で入力が必要としているが、実際に運用していく中で、子どもたちの声を聴きながら、改善が必要であれば対応を検討していきたいと思う。

【その他 13～15】

[教育長] その他 13～15 について、事務局から説明を求める。

[教育行政センター係長] （その他 13 について説明）

[郷土博物館長] （その他 14、15 について説明）

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴、マスコミの方はご退席願う。

《以下、非公開事項については、概要のみを記載する》

【議案第 40 号】※非公開案件

[教育長] （議案第 40 号について事務局から説明を求める。）

[図書館長] （議案第 40 号について説明する。）

[教育長] （議案第 40 号についての採決について、各委員に諮る。）

[各委員] （議案第 40 号について同意する。）

[教育長] （議案第 40 号について、原案のとおり可決したことを報告する。）

[教育長] 以上をもって本日の会議は終了したが、その他、質問はあるか。

[各委員] 質問等なし。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。